

自然と文化科 活動記録 (公開講演会)

| | | |
|----|---|------|
| 日時 | 2025年5月16日(金) 10:00~15:00 | 担当者 |
| 場所 | クロスパル高槻 午前：公開講演会 8階イベントホール 午後：各委員会、全体会議、班会議、運営委員会等 | 小畑孝二 |
| 備考 | 参加人数 1班20名 2班21名 3班18名 4班20名 外部14名 合計93名 | |



公開講演会の概要は以下のとおりである。

講演のテーマ：「“初夏”を魅せる植物たち」

講師：甲南大学名誉教授 田中 修先生

先生は、1947年京都府のお生まれです。

1971年京都大学農学部卒業後、同大学の大学院博士課程修了、米国スミソニアン研究所博士研究員などを経て、現在は甲南大学名誉教授。農学博士で専攻は植物生理学。研究生活に没頭する傍ら、植物の不思議やユニークな生き方を多くの人に知ってもらいたいと啓発にも注力され、わかりやすい入門書をはじめとして30を超える多数の著作(近著：植物たちに心はあるのか)があります。また、NHK ラジオの「子ども科学電話相談」の回答者(植物)を務められています。

問題 この植物は、何か？

- ① 「癩に障る」という心を鎮めてくれる薬草とは？ (シャクヤク)
- ② これは、「なにものなんじゃ」と、ふしぎがられる植物とは？ (ナンジャモンジャ)
- ③ 太田道灌の逸話で知られる植物は？ (ヤマブキ)
- ④ 戒めを込めて将棋盤や碁盤の足にデザイン化される植物は？ (クチナシ)
- ⑤ リンゴやバナナに敏感に反応する花は？ (カーネーション)
- ⑥ 「日本は、この植物の宝庫」といわれ、球根の輸出量が、「絹」に次ぐこともあった植物とは？
(ユリ)
- ⑦ クレオパトラの美と若さを保った香りを放つ植物は？ (バラ)
- ⑧ 葉や花を食べてはいけない、梅雨の「七変化」とは？ (アジサイ)
- ⑨ 白い大輪の花を咲かせる “マグノリア” とは？ (モクレン)
- ⑩ 花が開くときの音は、“幻の音” といわれる植物は？ (ハス)
- ⑪ 葉っぱは心臓形で、「十薬」という別名がある「3大民間薬」の一つとは？ (ドクダミ)
- ⑫ 葉をもんで汁をつけると、「痛みを取る」が名の由来。(イタドリ)
- ⑬ 環境に合わせて、テアニンとカテキンで味が変わる植物は？ (チャノキ)
- ⑭ ” えぐみ “ の成分は、「ホモゲンチジン酸」で、「お湯を沸かしてから、掘れ」といわれる植物は？
(タケノコ)
- ⑮ 学校菜園での食中毒ナンバーワン、有毒物質「ソラニン」をもつ植物は？ (ジャガイモ)
- ⑯ “ ガン予防食品ピラミッド ” で頂点となる、“農夫の万能薬” とは？ (ニンニク)
- ⑰ 「自家不和合性」の代表的な果物で、有名品種は“フルーツの女王” とは？ (サクランボ)
- ⑱ タネなし品種 “希房” が生まれた、“カロテノイドの王様” とは？ (ピワ)

【所感】まず復習の問題24問をしてから、上記の18問をしました。それぞれ分かるように詳しく説明していただいたので納得でした。楽しい話題ばかりで、植物のことをもっと知りたいと思いました。明日からの植物観察が一層楽しみになりました。